

平成18年度 学校脊柱側わん症検診集計結果報告書

静岡県医師会学校保健対策委員会
学 校 脊 柱 検 診 専 門 委 員 会

委員長	原	正	守	(静岡県医師会)
委員	赤	俊	兵	(榛原医師会)
	渡	脩	助	(三島市医師会)
	司		立	(静岡市静岡医師会)
	斎		守	(浜松市医師会)
	滝	一	晴	(県立こども病院)

平成18年度 学校脊柱側わん症検診集計によせて

平成18年度脊柱側わん症検診結果をご報告いたします。

約31万の児童、生徒を対象に検診が行なわれ、一次検診でピックアップされた異常者は2,066名、二次検診での異常者は433名、そのうちコブ角20°以上の異常者は111名でした。

この数字を最近5年間の集計結果と比較してみると、一次検診の異常者は平成14年の検査人員（対象者）が2万人弱、多かった年度の一次検診異常者2,010名を凌駕し、この5年間で最も大きな数値を示し、その結果二次検診異常者も433名と5年間では最大値を示しています。

従来指摘されているように、コブ角20°以上の重症者の数は、5年間で下から二番目の数値を示し、一次検診異常者数と、相関しないことを確認しました。

一次検診異常者数と二次検診異常者数は、この5年間、よく相関し、一次検診での発見率が増加すれば、二次検診異常者数が増加する可能性が高いということがわかってきました。学校検診での一次検診異常者数の発見率は、0.5%から1%とされていますが、我が県での発見率は、この5年間では、0.5%から0.66%の値が示され、平成18年度は0.66%でした。

数年来叫ばれてきたことですが、一次検診異常者数に歴然として地域格差があるということです。比較的人口の多い都市部の学校での一次検診異常者数は、本腰をいれた取り組みが行なわれはじめ、しっかりした数値が示されてきています。一方、検査人員（対象者数）が、2千人から3千人の地域で、数年にわたって、一次検診異常者数0人あるいは1～3人と報告されている郡部（主に）での数値を散見します。一次検診でチェックされる比率は、側わん症の分布に、さほど地域差がないことを勘案すると、検診担当者間でのスクリーニング規準に大きな隔たりがあることと、何にもまして、検診の現場での、重要度の認識や熱意にも格差があるように推測されます。

先輩達のおかげで長期にわたって行なわれてきた、当県での学校脊柱側わん検診も、このバラつきをなくしていかない限り、データとしての信用度も落ち、しゃべる言葉にも力が入りません。

脊柱側わん症の予後を左右するのは、学校検診での早期発見、早期治療が、最も肝要であることを再確認いただき、県下の小・中学校で、児童・生徒の姿勢に対する、しっかりしたチェックがムラなく行なわれることが切に望まれます。

この事業の価値ある成功は、熱意のこもった疎漏のない一次検診にあるといっても過言ではないと思います。

静岡県医師会学校保健対策委員会 学校脊柱検診専門委員会

最近5年間の集計結果の推移

		検 査 人 員	2次異常者数	20度以上重症者数
小学校	14年度	216,361名	122名	男 6名 女 25名 計 31名
	15年度	215,432名	97名	男 2名 女 20名 計 22名
	16年度	212,338名	109名	男 4名 女 18名 計 22名
	17年度	210,047名	109名	男 6名 女 21名 計 27名
	18年度	214,802名	114名	男 5名 女 16名 計 21名
中学校	14年度	113,671名	311名	男 7名 女 85名 計 92名
	15年度	107,860名	263名	男 7名 女 99名 計 106名
	16年度	105,242名	275名	男 6名 女 82名 計 88名
	17年度	100,386名	281名	男 4名 女 87名 計 91名
	18年度	99,156名	319名	男 8名 女 82名 計 90名

平成18年度 脊柱側わん症検診 集計結果

〈小 学 校〉

都市医師会	1 次 検 診			2 次 検 診				2 次 検 診 の 内 訳										検診未受診者の うちで、以前より 治療中の児童	
	検査人員 (①)	異常者数 (②)	％ (③)	対象者数	受診者数	異常者数 (④)	％ (⑤)	側わんの部位			側わんの度		側わんの種別			20度以上			
								胸椎	胸腰椎	腰椎	10度から 19度	20度以上	特発性	先天性	その他 (アノアノ)	男子 人数	女子 人数	男子 人数	女子 人数
賀 茂	3,625	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
田 方	6,201	30	0.48	30	16	2	0.03	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0
伊 東 市	3,676	3	0.08	3	2	1	0.03	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0
熱 海 市	1,601	8	0.50	8	6	1	0.06	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
御殿場市	6,624	8	0.12	8	7	1	0.02	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1
三 島 市	6,362	90	1.41	90	63	11	0.17	3	8	0	11	0	5	0	6	0	0	1	1
沼 津	16,735	100	0.60	102	96	17	0.10	9	6	0	14	2	6	0	7	0	2	0	2
富 士 市	15,001	105	0.70	104	79	15	0.10	2	8	1	10	0	1	0	3	0	1	1	2
富士宮市	7,902	28	0.35	27	27	4	0.05	3	0	0	2	1	1	0	1	0	1	0	1
庵 原 郡	2,092	1	0.05	1	1	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡市清水	12,064	13	0.11	15	14	2	0.02	0	1	1	1	1	2	0	0	0	1	0	0
静岡市静岡	24,733	37	0.15	26	25	3	0.01	0	3	0	3	0	3	0	0	0	0	0	2
焼 津 市	6,951	9	0.13	9	9	2	0.03	0	2	0	0	2	1	1	0	0	1	1	0
志 太	9,756	25	0.26	23	17	3	0.03	1	2	1	3	0	3	0	0	0	0	0	2
島 田 市	4,358	82	1.88	18	16	4	0.09	4	0	0	2	2	3	1	0	1	1	0	0
榛 原	7,147	20	0.28	20	19	9	0.13	7	2	1	7	2	8	0	0	0	2	0	1
小 笠	10,684	33	0.31	32	32	2	0.02	0	1	0	1	1	1	0	0	1	0	0	1
磐 周	7,754	8	0.10	8	8	1	0.01	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
磐 田 市	8,898	8	0.09	8	8	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
浜 松 市	34,402	164	0.48	149	127	22	0.06	8	13	1	17	5	11	0	7	1	4	0	2
浜 名	10,146	12	0.12	12	11	3	0.03	1	2	0	1	2	0	0	1	1	1	0	0
浜 北	5,098	46	0.90	46	41	10	0.20	6	4	0	10	0	4	0	6	0	0	0	0
引 佐 郡	2,992	1	0.03	1	1	1	0.03	0	1	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0
合 計	214,802	831	0.39	740	625	114	0.05	46	56	6	85	21	51	3	32	5	16	3	15

- 注) (1) ③の数値は、①1次健診検査人員に対する②1次健診異常者数の比率(%)。
 (2) ⑤の数値は、①1次健診検査人員に対する④2次健診異常者数の比率(%)。
 (3) ③及び⑤の数値は小数点以下第3位を四捨五入。
 (4) ④2次健診異常者数について、側わんの度10度未満は異常なしとする。

〈中 学 校〉

都市医師会	1 次 検 診			2 次 検 診				2 次 検 診 の 内 訳												検診未受診者の うち、以前より 治療中の生徒数	
	検査人員 (①)	異常者数 (②)	％ (③)	対象者数	受診者数	異常者数 (④)	％ (⑤)	側わんの部位			側わんの度		側わんの種別			20度以上					
								胸椎	胸腰椎	腰椎	10度から 19度	20度以上	特発性	先天性	その他 (アトピー等)	男子 人数	女子 人数	男子 人数	女子 人数		
賀 茂	1,841	2	0.11	2	1	1	0.05	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0		
田 方	3,587	9	0.25	9	4	1	0.03	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0		
伊 東 市	1,803	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0		
熱 海 市	848	8	0.94	7	7	2	0.24	0	2	0	1	1	2	0	0	0	1	0	0		
御殿場市	3,152	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
三 島 市	2,540	125	4.92	123	77	35	1.38	4	24	7	27	8	23	1	11	1	7	0	2		
沼 津	8,869	210	2.37	210	190	87	0.98	25	50	9	64	19	35	10	18	1	22	1	5		
富 士 市	7,282	45	0.62	41	25	12	0.16	7	4	0	5	7	4	0	7	2	5	1	5		
富士宮市	3,864	41	1.06	41	30	13	0.34	7	6	0	9	4	7	0	5	1	3	0	1		
庵 原 郡	1,035	6	0.58	6	4	1	0.10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1		
静岡市清水	5,177	119	2.30	118	110	34	0.66	11	23	5	32	11	38	1	0	0	11	1	6		
静岡市静岡	10,167	248	2.44	242	189	37	0.36	15	23	12	35	8	38	1	1	0	8	1	11		
焼 津 市	3,097	132	4.26	132	65	13	0.42	5	9	0	11	2	8	1	5	0	2	0	3		
志 太	4,608	13	0.28	13	6	9	0.20	2	7	0	4	5	5	0	4	0	1	0	4		
島 田 市	2,450	32	1.31	17	13	6	0.24	1	3	2	2	4	3	2	1	0	4	0	2		
榛 原	3,565	28	0.79	28	10	3	0.08	1	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0		
小 笠	5,411	10	0.18	10	9	3	0.06	1	1	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0		
磐 周	3,997	20	0.50	19	18	5	0.13	1	4	0	0	5	2	0	0	1	3	0	1		
磐 田 市	4,239	5	0.12	5	5	4	0.09	2	2	0	1	3	4	0	0	0	3	0	1		
浜 松 市	15,388	162	1.05	140	115	43	0.28	22	20	1	33	10	25	0	16	1	9	2	6		
浜 名	2,351	18	0.77	18	17	9	0.38	2	6	1	7	2	4	0	4	0	2	0	0		
浜 北	2,372	2	0.08	1	1	1	0.04	0	0	2	1	1	1	0	0	0	1	0	0		
引 佐 郡	1,513	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合 計	99,156	1235	1.25	1182	896	319	0.32	106	185	40	237	91	204	16	72	8	82	7	48		

- 注) (1) ③の数値は、①1次健診検査人員に対する②1次健診異常者数の比率(%)。
 (2) ⑤の数値は、①1次健診検査人員に対する④2次健診異常者数の比率(%)。
 (3) ③及び⑤の数値は小数点以下第3位を四捨五入。
 (4) ④2次健診異常者数について、側わんの度10度未満は異常なしとする。